

防災研究所 集中講義のご案内

以下の日程で地震災害研究部門の非常勤講師による集中講義を開催します。主たる対象は大学院生ですが、学部生や研究者などどなたでも参加していただけます。ご関心のある方は奮ってご参加下さい。

講師： 千葉大学大学院工学研究科 関口 徹 准教授
東京大学大学院情報学環 三宅 弘恵 准教授
(防災研究所 地震災害研究部門 非常勤講師)

日時： 2018年9月26日(水) 午後～27日(木) 午後

内容： 地震災害の発生予測と軽減対策

9月26日(水)

13:30～15:00 微動観測に基づく表層地盤構造の推定(関口)

15:15～16:45 強震時の表層地盤の地震動増幅特性(関口)

9月27日(木)

9:00～10:30 液状化予測と対策、建物と地盤の動的相互作用(関口)

10:45～12:15 運動学的震源モデルによる強震動予測(三宅)

13:30～15:00 動力学的震源モデルによる強震動予測(三宅)

15:15～16:45 擬似動的震源モデルによる強震動予測(三宅)

場所： 京都大学防災研究所 S-519D(大会議室)
(宇治キャンパス 本館S棟5階)

連絡先： 京都大学防災研究所地震災害研究部門 岩田知孝
電話 0774-38-4057, iwata@egmdpri01.dpri.kyoto-u.ac.jp